

日本救急看護学会投稿規定

1. 投稿資格は、共著者も含めて日本救急看護学会員に限る。
2. 本誌への掲載は、救急看護領域に関連した論文とする。
3. 論文は国内で未発表のものに限り、重複投稿は禁止する。
4. 論文は次のいずれかに分類する。総説、原著、研究報告、実践報告、事例報告、調査報告、資料・その他である。
 - 1)総説：多面的に内外の知見を集め、文献調査に基づき、総合的に学問的状况を分析・概説し、考察したもの。
 - 2)原著：基礎・臨床を問わず、独創的で新しい知見が論理的に示されており、信頼性が高く、看護学の知識として学術的価値の高いもの。
 - 3)研究報告：内容的に原著論文には及ばないが、研究結果の意義が大きく、看護学や看護技術の発展に寄与すると認められるもの。
 - 4)実践報告：看護実践として、今後の看護実践に有益な論文。
 - 5)事例報告：事例として、今後の看護実践に有益な論文。
 - 6)調査報告：アンケート調査、歴史的事実の調査等を行い、その結果を分析したもの。
 - 7) 資料・その他：編集委員会が適当と認めたもの。
5. 投稿論文の採択は専任査読者による査読後、編集委員会で決定する。
6. 著作権
投稿された論文の著作権は、本誌に掲載が決定した時、一般社団法人日本救急看護学会（以下「本学会」という。）に譲渡される。投稿に際して、所定の著作権譲渡契約書を提出し、掲載論文の利用についてはその契約条件に従う。
 - 1) 投稿規定内に著作権規定を定める以前に掲載された論文は、本規定が適用されない。
 - 2) 著作権譲渡契約書は、本学会ホームページの投稿規定からダウンロードし、著作者代表者が署名捺印し、本学会に2通郵送する。
 - 3) 論文不採用の場合は、提出された著作権譲渡契約書は、本学会がシュレッダーで破棄する。
7. 論文執筆の要領
 - 1) 執筆枚数は論文別に定める。本文および写真・図・表、文献を含め、総説、原著、研究報告は16,000字以内とし、実践報告、事例報告、調査報告、資料・その他は12,000字以内とする。
 - 2) 原稿は、ワードプロセッサで作成し、A4判用紙（縦長、横書き）の片面のみに印刷する。1ページの設定を全角40字×30行とし、適度な行間と余白を設ける。正1部、副6部を事務所に提出する。採用決定の場合には、印刷した最終原稿と、そのデータをCD-R等の記録媒体に保存し、使用したOS、ワードプロセッサソフト（Word、一太郎など）を明記し事務所に提出する。
 - 3) 文章は新仮名遣いを用い、句読点は全角とする。外国語は活字体を使用し、記号・英数字は半角とする。外来語は全角カタカナを用いる。
 - 4) 人名・地名などは原則として原語を用いる。
 - 5) 章節のはじめは、I II III・・・123・・・1) 2) 3)・・・(1) (2) (3)・・・①②③・・・の順とする。図表の中の数字はアラビア数字を用いる。
 - 6) 図表は原則として原寸大でそのまま印刷に用いるため、明瞭なものにする。図表は1枚ずつ別々の用紙に記載し、本文とは別に一括し添付する。写真・図・表は、刷り上がり1ページあたり2,000字に相当する。また、挿入位置は本文中の右欄外にそれぞれ朱書きする。
 - 7) 原稿の表紙には表題・著者名・所属機関名を日本語および英語で記載する。代表者の連絡先および写真・図表の数、希望する論文の種類・別刷必要部数を明記する。
 - 8) 原稿には600字程度の和文要旨と5つ前後の日本語のキーワードをつける。
 - 9) 総説・原著論文には、英文のタイトル、英文要旨、および英語のキーワードをつける。なお、必ずネ

イティブチェックを行うこと。

10) 文献については、American Psychological Association ; APA 方式に従って、次のように整理する。

(1) 本文中に著者名(複数の場合は筆頭著者名を記載し、和文著者名では“ら”、欧文著者名では“et.al.”をつける)、発行年次を()で表示する。

(2) 文献リストは著者氏名のアルファベット順に列記し、共著者は筆頭著者を含めて3名まで掲載し、それ以外は、和文著者名では“他”、欧文著者名では“et al.”を用いて省略する。

①雑誌の場合

・著者名. (発行年次). 論文の標題. 掲載雑誌名, 巻(号), 最初のページ数-最後のページ数.

②単行本の場合

・著者名. (発行年次). 書名(版数). 発行地: 出版社名.

・著者名. (発行年次). 論文の標題. 編者名. 書名(版数). (pp. 最初のページ数-最後のページ数). 発行地: 出版社名.

③翻訳書の場合

・原著者名(原書の発行年次) / 訳者名(翻訳書の発行年次). 翻訳書の書名(版数). 発行地: 出版社名.

④Web 情報の場合

・URL および閲覧日

11) 著者校正は1回とする。校正の際の加筆は原則として認めない。

8. 原稿の受付

原稿は、下記に提出する。論文の執筆要領を大幅に逸脱したものは受け付けない。編集委員会にて、査読可能と判断した日を受付日とし、投稿者に通知する。投稿された原稿は如何なる理由があっても返却しない。

<送付先>

〒164-0001

東京都中野区中野 2-2-3(株)へるす出版事業部内

日本救急看護学会事務所

Tel 03-5342-4327 / fax 03-3380-8627

E-mail qq_kango_publish@herusu-shuppan.co.jp

9. 別刷りを希望する場合すべて著者の負担とし、別途請求する。

10. 9月末までの投稿は第3号、3月末までの投稿は翌年度第1号の掲載を予定するが、査読の進行状況によりこの限りではない。

平成11年11月25日発効

平成15年3月16日一部改定

平成18年3月18日一部改正

平成18年9月2日一部改定

平成20年9月14日一部改定

平成24年7月14日一部改定